

令和8年度 第1回

旭市地域包括支援センター運営協議会

令和8年8月6日(木)
高 齢 者 福 祉 課

目 次

旭市地域包括支援センター運営協議会

第1 地域包括支援センター運営状況について

1	旭市地域包括支援センター設置状況	1
2	令和7年度 包括的支援事業実績	
(1)	総合相談支援事業	2
(2)	介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業	3
(3)	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	3
(4)	地域ケア会議推進事業	4
(5)	一般介護予防事業	6
(6)	認知症総合支援事業	7
(7)	在宅医療・介護連携推進事業	8
(8)	権利擁護事業	9
3	令和7年度 地域包括支援センター決算状況	
(1)	基幹型地域包括支援センター決算状況	10
(2)	中央地域包括支援センター決算報告書	11
(3)	東部地域包括支援センター決算報告書	15
(4)	北部地域包括支援センター決算報告書	17
4	介護予防支援業務委託事業所一覧	19

第1 地域包括支援センター運営状況について

1 旭市地域包括支援センター設置状況

R8. 4. 1現在

名称	旭市基幹型地域包括支援センター	旭市中央地域包括支援センター	旭市東部地域包括支援センター	旭市北部地域包括支援センター
担当地域	—	<u>旭地域</u> （中央小、富浦小、矢指小学校区）	<u>海上地域</u> （鶴巻小、滝郷小、嚶鳴小学校区） <u>飯岡地域</u> （三川小、飯岡小学校区）	<u>旭地域</u> （豊畑小、琴田小、干潟小、共和小学校区） <u>干潟地域</u> （中和小、萬歳小、古城小学校区）
高齢者人口	20,254	6,785	6,473	6,996
設置運営	旭市	社会福祉法人ロザリオの聖母会	社会福祉法人旭市社会福祉協議会	社会福祉法人旭福祉会
郵便番号	289-2595	289-2516	289-2712	289-0518
所	旭市ニの2132番地	旭市口の838番地	旭市横根3520番地	旭市秋田1689番地2
電話番号	62-5433	85-5371	74-3433	68-2055
FAX番号	62-2170	85-5372	57-2836	68-2056
メールアドレス	houkatsu@city.asahi.lg.jp	chuoh-houkatsu@rosario.jp	asahi-toubuhoukatsu@cpost.plala.or.jp	yasuragi-houkatsu@iuno.ocn.ne.jp
管理者	山口 明美	平野 秀樹	塙 幸江	勝股 晴美
専門職				
主任介護支援専門員	平山 真弓	井上 創	塙 幸江	加瀬 百合子
保健師 （地域ケア・地域保健等に関する経験のある看護師含む）	山口 明美 高橋 彩 鈴木 千紘	高安 きみ江 高森 華子	穴澤 綾 関根 咲(5/1～)	大須賀 彩友美
社会福祉士	木原 希望	平野 秀樹	林 理津子	勝股 晴美 大西 秀樹
その他（介護支援専門員）	—	—	—	渡部 桜（常勤・兼務） （歯科衛生士）
事務職	伊藤 伸弥（常勤・兼務）	安重 咲花（常勤・兼務）	石井 麻美（常勤・専従）	武井 信子（常勤・兼務）

2 令和7年度年度 包括的支援事業実績

(1) 総合相談支援事業

① 地域包括支援センターの活動状況

(単位:人)

年度	総 数	訪問・面接・電話相談			関係機関との連携連絡	ケアマネジャー相談支援
		介護予防 ケアマネジメント	総合相談	その他 (認定調査含む)		
※ 3年度	19,034	4,659	6,027	139	7,427	782
4年度	16,940	3,699	5,473	0	7,008	760
5年度	15,513	2,690	5,260	0	6,864	699
6年度	16,394	2,706	5,312	0	7,755	621
7年度	16,298	2,562	5,576	0	7,710	450

※ 高齢者人口の増加と複雑化する相談に対応するため、H30年6月から市内地域を3分割し、東部、北部地域を社会福祉法人へ委託した。

さらにR3年4月から中央地域を機能強化型として委託し、市直営包括は後方支援の基幹型包括として位置づけした。

(再掲) 7年度地域包括支援センター別相談件数

年度	総 数	訪問・面接・電話相談			関係機関との連携連絡	ケアマネジャー相談支援
		介護予防 ケアマネジメント	総合相談	その他 (認定調査含む)		
基幹型地域包括支援センター	1,585	1	433	0	1,120	31
中央地域包括支援センター	3,632	926	1,209	0	1,208	289
東部地域包括支援センター	3,782	891	1,481	0	1,402	8
北部地域包括支援センター	7,299	744	2,453	0	3,980	122
計	16,298	2,562	5,576	0	7,710	450

② 総合相談の相談種別・実施方法 *①の再掲

(単位:人)

年 度	総 数	相談種別			相談実施方法 (延数)		
		介護保険・保健福祉 サービス関係等	権利擁護(成年後見 制度)関係	高齢者虐待 に関すること	訪 問	面 接	電 話
3年度	6,027	5,733	36	258	2,261	766	3,000
4年度	5,473	5,170	104	199	2,277	602	2,594
5年度	5,260	5,039	67	154	2,291	658	2,311
6年度	5,312	5,055	59	198	2,430	564	2,318
7年度	5,576	5,055	80	259	2,539	578	2,459

(2) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業

要支援1、2の方などに対し、介護予防サービスや緩和した基準による通所型サービス等の利用を調整し、介護予防と自立支援のためのケアマネジメントを実施した。

① 基本チェックリスト実施件数 (単位：人)

	実施者数		
		該当者	非該当者
7年度	31	31	0

② 介護予防支援給付実績

			基幹型	中央	東部	北部	合計
介護予防支援			-	806件	888件	781件	2,475件
	包括	新規	-	11件	12件	11件	34件
		継続	-	262件	338件	205件	805件
	委託	新規	-	16件	22件	18件	56件
		継続	-	517件	512件	547件	1,580件

③ 介護予防ケアマネジメント給付実績

			基幹型	中央	東部	北部	合計
介護予防ケアマネジメント			-	423件	363件	507件	1,293件
	包括	新規	-	10件	4件	7件	21件
		継続	-	216件	160件	236件	612件
	委託	新規	-	5件	10件	10件	25件
		継続	-	192件	189件	254件	635件

④ 委託先事業所件数

		基幹型	中央	東部	北部
包括別 委託先事業所数		-	25か所	21か所	23か所
	市内事業所	-	18か所	15か所	15か所
	市外事業所	-	か所	6か所	8か所

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

介護支援専門員、主治医等との多職種協働と、地域の関係機関との連携により、包括的・継続的なケアマネジメントを実現するための後方支援を行う。

① 介護支援専門員への助言・相談件数(延数)

年度	相談件数
3年度	782件
4年度	760件
5年度	699件
6年度	641件
7年度	450件

(4) 地域ケア会議推進事業

(1) 地域ケア個別会議

① 定例開催

生活援助中心型プランや、介護予防・自立支援について検討が必要なケアプランについて、助言者よりアドバイスを受け、ケアマネジャーによる個別ケースのアセスメント・支援を深める機会とする。

年度	開催回数	検討事例数(実)			参加人数(延)
		生活援助	介護予防	その他	
3年度	5	1	10	4	84
4年度	11	0	20	6	185
5年度	12	0	30	3	195
6年度	12	1	21	1	207
7年度	12	0	12	3	200

【助言者】 薬剤師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士(R7から管理栄養士を追加)

【参加者】 ケアマネジャー、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師、看護師、生活支援コーディネーター

② 随時開催

支援困難ケースや、認知症等により地域の見守りが必要なケースについて、市や地域包括支援センターが主催となり、関係者と個別課題の解決やネットワーク構築のための会議を開催する。

年度	開催回数	検討事例数(実/延)			
		市	中央包括	東部包括	北部包括
3年度	48	2/2	26/27	7/10	3/9
4年度	45	2/3	17/19	10/15	5/8
5年度	33	2/3	16/22	3/3	2/5
6年度	51	9	28	10	4
7年度	32	7	10	9	6

※夫婦のケースあり、回数は1回減

出席者]本人、家族、市職員、地域包括支援センター、介護支援専門員、介護サービス事業所、地区民生員、警察、医療機関、近隣住民

(2) 課題支援型地域ケア会議(事例検討)

地域包括支援センターと主任ケアマネジャーが中心となり、高齢者の自立支援とQOLの向上を目的としたケアマネジメントについての事例検討と地域の課題を検討する場として開催。

年度	実施回数	参加延数
3年度	1	26
4年度	2	34
5年度	2	64
6年度	2	62
7年度	1	35

(3) 地域ケア実務者会議

ケアマネジャー等高齢者に関わる多職種の資質向上と、関係機関の連携・ネットワークづくり、地域課題の検討等を行う。
前年度末、参加者からのアンケート結果と地域課題からテーマを決定し、随時制度や活動について周知をし、共通認識を図る。

No.	実施日	参加者数	主な内容	講師
1	令07年 4月16日	83	・新年度高齢者福祉課体制について ・今年度の事例検討会・地域ケア会議等について	高齢者福祉課
2	5月21日	84	・介護予防・日常生活支援総合事業について	高齢者福祉課
3	6月19日	66	・ケアプランデータ連携システムについて ・職場における熱中症対策の強化について	高齢者福祉課 銚子労働基準監督署
4	7月16日	38	・災害対策 避難所運営から災害対策を考える HUG（避難所運営ゲーム・グループワーク）	高齢者福祉課
5	9月17日	40	・高齢者にかかわる消費者被害について	消費生活センター
6	10月15日	50	【中央包括と海匝ケアマネ連絡会と合同開催】 子供・若者支援について・児童家庭支援センターの役割 ・要保護児童対策地域協議会について・子供の発達障害について	とうかいこども家庭支援センター・こども家庭課 また発達支援センター
7	12月17日	53	【東部包括と海匝ケアマネ連絡会と同時開催】 ・高齢者犯罪の現状と注意すべきこと ・高齢者が安心して生活していくために 日常生活自立支援事業・生活困窮者自立支援事業	旭警察生活安全課 社会福祉協議会
8	令和8年 1月21日	60	【北部包括と同時開催】 ・高齢者の口腔・フレイル予防 ・KDBで見る旭市の健康課題と対策～一体的実施関係・高齢者の視点から～	旭歯科医師会 健康づくり課
9	2月18日	63	・ACPについて考える ・高齢者の栄養管理	NPO法清水の里 健康づくり課
10	3月18日	55	・高齢者虐待の防止について	高齢者福祉課 (社会福祉士)

延参加（計） 592 人

参加事業所（実数） 80 事業所
（市内外）居宅介護支援事業所、介護サービス事業所、介護保険施設、旭市歯科医師会、旭市薬剤師会、管内調剤薬局、旭中央病院、海匝ネットワーク、友の家、銚子労働基準監督署、旭市役所都市整備課、健康づくり課、社会福祉課、高齢者福祉課、地域包括支援センター等

(5) 一般介護予防事業

(1) 介護予防普及啓発事業・地域介護予防活動支援事業

年 度	介護予防普及啓発事業		地域介護予防活動支援事業	
	実施回数 (回)	参加者数 (人)	実施回数 (回)	参加者数 (人)
3年度	12	592	56	815
4年度	35	345	170	1,952
5年度	28	530	155	1,965
6年度	30	510	185	2,405
7年度	27	768	111	1,543
内 容	・パンフレット・手帳等の配布 8回 528人 ・講演会・相談会 0回 0人 ・介護予防教室等 7回 118人 ・その他 12回 122人		・ボランティア等人材育成研修 17回 303人 ・地域活動組織の育成・支援 48回 615人 ・社会参加を通じた地域活動 46回 625人	

・令和2年3月から、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、高齢者を集めて開催する出前講座や通いの場等の活動自粛、緊急事態宣言発令による教室の開催中止があり、活動実績減少した。

※(再掲) 介護予防サポーター養成講座 (平成27年度開始)

介護予防に関する知識や技術を身につけ、地域の支援者となるサポーターを養成。

年 度	初級編			中級編 (各年開催)			連絡会 ※R4年～サロンの実施数を計上	
	実施回数 (回)	参加人数(人) 実 / 延べ	修了者数(人)	実施回数(回)	参加人数(人) 実 / 延べ	修了者数(人)	実施回数(回)	参加人数(人)
3年度								
4年度	5	20 / 87	19	1	9 / 9	9	5	92
5年度	4	29 / 96	26	1	25 / 25	25	5	135
6年度	4	20 / 70	18	1	14 / 14	14	5	143
7年度	4	13/14	13	1	9/14	9	4	71

※(再掲) 住民主体の通いの場の育成・支援 (平成28年度開始)

リハビリ専門職との協働により「あさピー☆きらり体操」を住民主体の通いの場で広めていく。

年 度	新規立上げ 団体数	活動継続 団体数	活動団体 名簿人数	測定会参加 人数 (延)	全体会参加団体/人数
3年度	1	31	429	31	中止
4年度	3	30	542	30	リーダー連絡会 23団体/28名
5年度	7	36	550	36	26団体/149人
6年度	3	39	652	39	27団体/163人
7年度	0	37	568	0	27/158

* 測定会は、初回、3か月後、1周年時に実施

(2) 地域リハビリテーション活動支援事業

地域においてリハビリテーション職等を活かした自立支援に資する取組を推進する。

年 度	派遣回数 (回)	介護予防 事業	地域ケア 会議等	研修会 講師	リハビリ 同行訪問	その他	(その他内容)	派遣人数 (人)
3年度	15	1	5	0		9	リハビリ職連絡会・同行訪問モデル事業	20
4年度	58	8	11	1	36	2	リハビリ職連絡会	80
5年度	41	17	12	1	9	2	リハビリ職連絡会	72
6年度	64	17	12	1	31	3	リハビリ職連絡会	106
7年度	43	5	12	1	22	3	リハビリ職連絡会	88

(6) 認知症総合支援事業

(1) 認知症サポーター養成講座 (平成21年度開始)

認知症の方や家族を地域で温かく見守り支えるサポーターを養成。

認知症キャラバンメイトは、認知症サポーター養成講座の講師。

年 度	認知症サポーター養成		認知症キャラバンメイト 年度末人数(人)
	実施回数(回)	参加人数(人)	
3年度	7	302	58
4年度	14	263	63
5年度	11	241	34
6年度	24	429	38
7年度	16	312	40

※キャラバンメイトは実働人数のみカウント。

(2) 認知症初期集中支援チーム (平成29年度開始)

認知症サポート医や医療・介護の専門職が本人や家族を訪問し、家族支援や必要な助言を行い、支援につなげる。

年 度	チーム対応 実人数(人)	チーム員会議 開催数(回)
3年度	6	5
4年度	8	6
5年度	8	6
6年度	5	6
7年度	7	6

(3) 千葉県認知症コーディネーター・認知症地域支援推進員の配置 (平成25年度開始)

地域の実情に応じて、医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援や認知症の人とその家族を支援する相談業務を行う専門職。

年 度	コーディネーター研修 受講者(人)	地域支援推進員 研修受講者(人)	合計配置数(人)
3年度	0	0	12
4年度	0	0	12
5年度	0	4	15
6年度	0	2	16
7年度	0	0	15

※年度途中で1名退職

(4) 認知症家族交流会 (平成24年度開始)

介護家族が集まり、情報交換や介護体験・悩みを話し合う場としての家族交流会(平成24年開始)や、本人の同士の交流を目的とした本人ミーティング(令和5年開始)を開催。

年 度	認知症家族交流会		認知症本人ミーティング	
	実施回数(回)	参加人数(人)【家族再掲】	実施回数(回)	参加人数(人)【本人再掲】
3年度	4	31 【18】	-	-
4年度	6	49 【33】	-	-
5年度	6	49 【28】	1	49 【28】
6年度	6	53 【31】	6	64 【22】
7年度	6	47 【21】	5	57 【7】

(5) チームオレンジ活動

本人7家族に対し地域サポーターと多職種がチームを組み、生活面の支援や交流を行う取り組みとして、農園活動(あさひキッチンガーデン)を実施しています。(令和7年度開始)

活動回数	10回	参加関係団体	地域包括支援センター、認知症サポーター、グループホーム 精神科デイケア、こども発達支援センター、居宅介護支援事業所
活動内容	トウモロコシ、サツマイモなど苗植え、草取り、収穫、調理、試食など		

(7) 在宅医療・介護連携推進事業

地域の目指す理想像 ■4つの場面として、切れ目ない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築。(①日常の療養支援②入退院支援③急変時の支援④看取り)

項目		内容	現状 (令和7年度末)
ア 現状分析・課題抽出・施策立案	(ア)	地域の医療・介護の資源の把握	・「居宅介護支援事業所名簿」を中央地域包括支援センターが主体となって更新し、「主治医との連携方法一覧」をCMが市内個別医療機関へ出向き、医師と直接面接をし情報の更新を行った。成果物は医療機関、ケアマネ等へ配布した。 ・認知症ケアパスの改訂を行った。
	(イ)	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	・年2回、東部地域救急医療ネットワーク会議(消防本部、旭中央病院主催)へ参加。近隣市町村を含む地域の救急医療について意見交換を行った。(旭地区会議:9団体20人)救急隊の対応として、独居・高齢者世帯・日中家族不在高齢者の対応について課題を共有。 ・旭中央病院主催で「香取海浜地区感染症・災害対応連携会議」を、R7.8.14にオンライン参加。麻しん・腸管出血性大腸菌感染症について情報を共有。 ・10/22東総地区心不全連携打合せを旭中央病院主催で近隣医療機関・リハ科、居宅介護事業所・包括で行った。(計13機関) ・たむら記念病院閉院にあたり、転院調整会議参加(オンライン計5回)
	(ウ)	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	・エンディングノート(第4版)1,000部作成。窓口設置、広報やホームページで周知 ・ケアマネと旭中央病院医療連携室に設置。
イ 対応策の実施	(ア)	在宅医療・介護連携に関する相談支援	・相談窓口として「在宅医療・介護連携支援センター」をH30.4〜旭市地域包括支援センター(市直営・基幹型)・コーディネーター1名(事業担当者)を設置した。またR3年度からは新たに委託した機能強化型中央地域包括支援センターと連携し対応している。 ・個々のケースについて、随時医療機関やケアマネジャーから連絡、相談を受け付けている。
	(イ)	地域住民への普及啓発	・旭市版エンディングノート「私の希望ノート」を介護関係者と窓口・ホームページなどで配布を継続している。 ・終活セミナーを協定事業所(明治安田生命)が市民講座として実施。旭市エンディングノートを配布。(参加:18名)
	(ウ)	医療介護関係者の情報共有の支援、知識の習得のための研修	・7月地域ケア実務者会議にて「避難所運営ゲーム」を実施。 ・救急ネットワークコア会議として、救急外来受診時の移送について民間タクシー会社を交えて対応の調整を実施。(参加団体9) ・緊急時の対応として、独居高齢者を中心に「緊急連絡カード(キット)」が有効とすることを現場から聞いているため、ケアマネジャーに対し年1回以上の情報更新と、新規設置の周知をおこなった。
ウ 対応策の評価の実施、改善の実施		②医療介護関係者の連携を図るため、多職種でのグループワーク等、協働・連携に関する研修を行う。既存の地域ケア会議等を活用可。	・R7・9 海浜CM連絡会主催、多職種連携として、旭中央病院病棟リンクナースと入退院時の連携と課題について検討会。(参加数:77名)
		アの計画立案時に評価の時期や指標を定めておき、実施した対応策について評価を行う	・年度末に参加後の意見と、次年度希望内容を確認し、新年度のテーマを決定している。(ア)〜(ウ)について、地域ケア実務者会議は多職種(医師、歯科医師、薬剤師、リハ職、介護関係者等)の参加があるため、これを活用し推進して行っている。

(8) 権利擁護事業

親族等がなく、判断能力が不十分な認知症高齢者の福祉の充実を図るため、市長が行う成年後見制度に係る審判請求の手続き及びその負担に関する支援をする。(平成18年度から)その際の申請者は、養護施設の施設長や民生委員等となる。(介護保険事業特別会計)

3 年 度	① 申立者数	0人	
	② 報酬助成数	3人	
	③ 支出額	648,000円	
	④ 収入額	0円	
4 年 度	① 申立者数	1人	
	② 報酬助成数	1人	
	③ 支出額	216,000円	
	④ 収入額	0円	
5 年 度	① 申立者数	1人	
	② 報酬助成数	1人	
	③ 支出額	224,500円	費用報酬助成 216,000円 裁判所への登記印紙代・収入印紙代 4,200円 郵便切手代 4,300円
	④ 収入額	0円	
6 年 度	① 申立者数	3人	
	② 報酬助成数	2人	
	③ 支出額	498,206円	費用報酬助成 480,000円 裁判所への登記印紙代・収入印紙代 8,400円 郵便切手代 10,806円
	④ 収入額	8,500円	申立者の内の1名が、家庭裁判所により、本人の負担となる旨決定されたため。
7 年 度	① 申立者数	2人	
	② 報酬助成数	3人	
	③ 支出額	623,820円	費用報酬助成 612,000円 裁判所への登記印紙代・収入印紙代 6,800円 郵便切手代 5,020円
	④ 収入額	7,600円	申立者の内の1名が、家庭裁判所により、本人の負担となる旨決定されたため。

- ※手続き手順
- ①成年後見等審判請求要請書の受理
 - ②親族調査
 - ③裁判所申立て
 - ④審判(後見人、保佐人、補助人選任)
 - ⑤審判確定(後見登記)
 - ⑥後見開始

※申立者について
申立を行った時点で件数を計上。(後見人が選任される場合に時間を要する場合あり)

3 令和7年度地域包括支援センター決算状況

(1) 基幹型地域包括支援センター決算状況

	項 目	決 算 内 容	決 算 額
1	予防給付に係るケアマネジメント事業	・歳入 0 円 介護予防サービス計画費 ・歳出 1,717,320 円 委託料（電算）・賃借料	0 円 （支出なし） ※全て地域包括委託になったため 1,717,320 円
2	総合事業に係る介護予防ケアマネジメント事業	・歳出 5,913,060 円 介護予防サービス計画費作成委託料（1,293 件）	5,913,060 円
3	総合相談支援事業	（予防給付に係るケアマネジメント事業を含む）	
4	包括的・継続的マネジメント支援事業	・歳出 82,135,270 円 地域包括支援センター業務委託料 報酬・需用費・役務費 負担金・公課費	81,701,107 円 434,163 円
5	一般介護予防事業	（介護予防普及啓発事業） ・歳出 66,000 円 需用費 （地域介護予防活動支援事業） ・歳出 214,455 円 報償費 需用費	66,000 円 23,000 円 191,455 円
6	成年後見制度利用支援事業	・歳出 623,820 円 役務費 扶助費	11,820 円 612,000 円

地域包括支援センター運営事業に関する委託料精算書（令和7年度）

令和8年 月 日

社会福祉法人 ロザリオの聖母会
理事長 石毛 敦

1 収支

収 入	36,580,770
支 出	36,580,770
収 支	-

2 介護予防支援事業

(収入)

項目	金額 (円)	説 明
介護予防支援事業収入	2,301,100	内訳 初回 7,420円×22件 継続 4,420円×473件 委託 初回7,420円×1件 委託継続 4,420円×1件×9ヶ月
合 計	2,301,100	

(支出)

項目	金額 (円)	説 明
人件費	給与 670,600	常勤職員4名、非常勤職員1名
	賞与 118,160	〃
	退職給付 66,750	〃
	法定福利費 94,610	〃
事業費	水道光熱費 89,660	電気、水道、下水道代
	燃料費 15,780	灯油代
	保険料 79,000	賠償責任保険、自動車保険料
	賃貸料 514,380	パソコン、コピー機、車輦、固定電話リース料
	車輦費 71,480	車輦燃料、ETC、駐車場代
	雑支出 5,160	車輦燃料、ETC、駐車場代
事務費	福利厚生費 53,730	健康診断、予防接種、食事補助代
	旅費、研修費 14,280	研修参加費、日当代
	事務消耗品費 64,410	請求システム利用料、zoomライセンス、文具等
	印刷製本費 17,090	コピー用紙、名刺、封筒代等
	修繕費支出 14,660	エアコン修繕
	通信運搬費 199,380	固定電話、携帯電話、切手代等
	会議費 1,390	会議用お茶代
	業務委託費 47,200	介護予防支援業務委託費（他県分）
	手数料 14,100	振込み手数料、ゴミ袋代
	建物賃借料 49,000	家賃代
	租税公課 1,900	収入印紙、消費税代
	保守料 97,380	コピー機カウント料
	雑支出 1,000	会費等
合 計	2,301,100	

3 包括的支援事業等

(収入)

項目	金額 (円)	説 明
委託料収入	29,150,000	令和7年4月～令和8年3月
本部借入	31,370	
合 計	29,181,370	

(支出)

項目	金額 (円)	説 明
人件費		
給与	18,924,420	常勤職員4名、非常勤職員1名
賞与	1,999,910	〃
退職給付	616,900	〃
法定福利費	3,915,950	〃
事業費		
水道光熱費	236,340	電気、水道、下水道代
燃料費	42,320	灯油代
保険料	301,480	賠償責任保険、自動車保険料
賃貸料	927,990	パソコン、コピー機、車輛、固定電話リース料
車輛費	313,730	車輛燃料、ETC、駐車場代
事務費		
福利厚生費	13,330	健康診断、予防接種、食事補助代
旅費、研修費	148,640	研修参加費、日当代
事務消耗品費	252,790	zoomライセンス、文具等文具等
印刷製本費	44,110	コピー用紙、名刺、封筒代等
通信運搬費	473,530	固定電話、携帯電話、切手代等
会議費	3,600	会議用お茶代
手数料	58,790	振込み手数料、ゴミ袋代
建物賃借料	248,820	家賃代
租税公課	4,900	収入印紙、消費税代
保守料	365,740	コピー機カウント料
雑支出	2,580	会費等
積立資産		
退職給付引当資産	285,500	共助会掛金
合 計	29,181,370	

4 生活支援体制整備事業（第2層生活支援コーディネーター）

（収入）

項目	金額（円）	説 明
委託料収入	3,000,000	令和7年4月～令和8年3月
本部借入	82,800	
合 計	3,082,800	

（支出）

項目	金額（円）	説 明
人件費	1,817,790	常勤職員1名
給与	527,000	〃
賞与	53,400	〃
退職給付	452,050	〃
法定福利費		
事業費	16,520	電気、水道、下水道代
水道光熱費	2,180	灯油代
燃料費	23,600	賠償責任保険、自動車保険料
保険料	51,500	パソコン、コピー機、車輛、固定電話リース料
賃貸料	14,990	車輛燃料、ETC、駐車場代
事務費	1,240	健康診断、予防接種、食事補助代
福利厚生費	7,890	研修参加費、日当代
旅費、研修費	5,260	文具等文具等
事務消耗品費	4,100	コピー用紙、名刺、封筒代等
印刷製本費	38,970	固定電話、携帯電話、切手代等
通信運搬費	330	会議用お茶代
会議費	4,160	振込み手数料、ゴミ袋代
手数料	8,960	家賃代
建物賃借料	450	収入印紙、消費税代
租税公課	19,370	コピー機カウント料
保守料	240	会費等
雑支出	32,800	共助会掛金
積立資産		
退職給付引当資産		
合 計	3,082,800	

5 認知症施策推進事業（認知症地域支援推進員）

（収入）

項目	金額（円）	説 明
委託料収入	2,000,000	令和7年4月～令和8年3月
本部借入	15,500	
合 計	2,015,500	

（支出）

項目	金額（円）	説 明
人件費		
給与	1,163,340	常勤職員1名
賞与	395,250	〃
退職給付	30,100	〃
法定福利費	221,730	〃
事業費		
水道光熱費	16,140	電気、水道、下水道代
燃料費	2,840	灯油代
保険料	17,700	賠償責任保険、自動車保険料
賃貸料	62,010	パソコン、コピー機、車輛、固定電話リース料
車輛費	13,740	車輛燃料、ETC、駐車場代
事務費		
福利厚生費	930	健康診断、予防接種、食事補助代
旅費、研修費	9,670	研修参加費、日当代
事務消耗品費	15,190	文具等
印刷製本費	3,070	コピー用紙、名刺、封筒代等
通信運搬費	25,480	固定電話、携帯電話、切手代等
会議費	250	会議用お茶代
手数料	4,100	振込み手数料、ゴミ袋代
建物賃借料	9,220	家賃代
租税公課	340	収入印紙、消費税代
保守料	11,020	コピー機カウント料
雑支出	180	会費等
積立資産		
退職給付引当資産	13,200	共助会掛金
合 計	2,015,500	

令和8年 7月 15日

旭市長 米本 弥一郎 様

社会福祉法人 旭市社会福祉協議会
会 長 平 野 嘉 一

1 収支

収 入	29,909,035
支 出	28,160,142
収 支	1,748,893

2 介護予防支援事業

(収入)

項目	金額(円)	説	明
介護予防支援事業収入	2,362,660	内訳 初回 7,420円×17件 継続 4,420円×506件	
補助金(職場環境改善支援事業)	30,285		
積立資産取崩収入	366,090		
合 計	2,759,035		

(支出)

項目	金額(円)	説	明
人件費支出			
職員給料支出	1,831,049		
職員賞与支出	569,140		
退職給付支出	243,766		
法定福利費支出	394,754		
積立資産支出	216,590		
事業費支出			
燃料費支出	37,048	ガソリン代	
消耗器具備品費支出	350,625	コピー用紙・ファイル他	
保険料支出	89,090	賠償責任保険、車両任意保険	
車輛費支出	46,552	車輛修繕費	
租税公課支出	22,700	自動車税他	
事務費支出			
福利厚生費支出	5,282	健康診断、インフルエンザ予防接種	
手数料支出	24,145	振込手数料他	
賃借料支出	46,860	パソコンリース料	
雑支出	122,324		
合 計	3,999,925		

3 包括的支援事業等

(収入)

項目	金額(円)	説明	明
委託料収入	27,150,000	令和7年4月～令和8年3月	
雑収入	-		
合 計	27,150,000		

(支出)

項目	金額(円)	説明	明
人件費支出			
職員給料支出	10,417,592		
職員賞与支出	4,050,233		
非常勤職員給与支出	2,069,647		
法定福利費支出	2,560,072		
積立資産支出	1,211,370		
事業費支出			
燃料費支出	137,856	ガソリン代	
消耗器具備品費支出	18,601	コピー用紙、ファイル他	
保険料支出	249,000	賠償責任保険、車両任意保険	
賃借料支出	497,640	車両リース料他	
車輛費支出	70,719	車輛修繕	
通信運搬費支出	231,574	固定電話、携帯電話他	
租税公課支出	17,000		
事務費支出			
福利厚生費支出	25,394	健康診断、インフルエンザ予防接種	
旅費交通費支出	6,210	出張旅費	
研修研究費支出	2,000	研修会受講料	
事務消耗品費支出	692,961	コピー用紙、トナーカートリッジ他	
通信運搬費支出	5,920	切手	
手数料支出	54,479	振込手数料他	
賃借料支出	1,368,749	パソコンリース料、システム利用料	
保守料支出	453,200	パソコン保守料他	
諸会費支出	20,000	諸会費	
合 計	24,160,217		

地域包括支援センター運営事業に関する委託料精算書（令和7年度）

令和8年 5月 日

旭市長 米本 弥一郎 様

社会福祉法人 旭福祉会
理事長 田邊信行

1 収支

収 入	29,247,460
支 出	29,470,822
収 支	-223,362

2 介護予防支援事業

(収入)

項目	金額（円）	説 明
介護予防支援事業収入	2,097,460	内訳 初回 7,420円×15件 継続 4,420円×446件 (過誤分) 初回・委託連携 10,420×1件 (R8.1) 継続 4,420円×1件 (R8.2) ※過誤決定後再請求予定です。
合 計	2,097,460	

(支出)

項目	金額（円）	説 明
人件費支出	1,271,573	職員1名人件費
通信運搬費支出	297,887	電話料金・切手代
賃借料支出	528,000	コピー機リース代
合 計	2,097,460	

3 包括的支援事業等

(収入)

項目	金額 (円)	説明	明
委託料収入	27, 150, 000	令和7年4月～令和8年3月	
合 計	27, 150, 000		

(支出)

項目	金額 (円)	説明	明
人件費支出	21, 000, 171	職員 6 名按分含む人件費	
消耗品器具備品支出	1, 117, 702	事務用品・高齢者疑似体験セット・ボッチャセット他	
通信運搬費支出	349, 179	電話代・携帯電話代 他	
保守料支出	274, 281	コピー機保守料	
賃借料支出	4, 044, 960	車両・ハードウェア・無線機リース料	
車両費支出	199, 746	ガソリン代・車両修理代	
旅費交通費支出	25, 560	出張旅費	
福利厚生支出	45, 769	予防接種料・職員健康診断料	
諸会費支出	60, 000	協会年会費他	
研究研修費支出	81, 760	研修会参加費	
職員被服費支出	2, 100	職員制服代	
業務委託費支出	13, 840	書類処分代他	
手数料支出	9, 735	振込手数料・残高証明発行手数料	
保険料支出	19, 561	しせつの損害保険料	
会議費支出	11, 198	家族交流会等お茶・お茶菓子代	
印刷製本費支出	90, 200	地域包括用封筒印刷代	
渉外費支出	27, 600	Tシャツ代	
合 計	27, 373, 362		

介護予防支援業務委託事業所一覧

旭市中央地域包括支援センター
令和8年4月1日現在

No.	事業所名	事業者名	所在地	備考
1	介護老人保健施設シルバーケアセンター	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院	旭市	
2	やすらぎ園在宅介護支援センター	社会福祉法人旭福祉会	旭市	
3	JAちばみどり居宅介護支援事業所	ちばみどり農業協同組合	旭市	
4	たなべ在宅支援センター	医療法人黒潮会	旭市	
5	恵天堂指定居宅介護支援事業所	社会福祉法人愛仁会	旭市	
6	ロザリオ高齢者支援センター	社会福祉法人ロザリオの聖母会	旭市	
7	ヤックスケアセンター旭	株式会社ヤックスケアサービス	旭市	
8	ヒバリ相談支援事業所	株式会社ひばり	旭市	
9	ケアプランみぎわ	株式会社マナ	旭市	
10	楽天堂居宅介護支援事業所旭	株式会社楽天堂	旭市	
11	あいの樹支援センター	株式会社みきケア	旭市	
12	ケアプランふくろう	株式会社ふくろうケアサポート	旭市	
13	居宅介護支援事業所太陽	株式会社介護太陽	旭市	
14	居宅介護支援事業所真ごころ	特定非営利活動法人 南風	旭市	
15	おれんじサポートあさひ	株式会社ワーク&サポートあさひ	旭市	R5.10月～
16	ケアプランセンター輝	株式会社輝	旭市	R7.6月～
17	指定居宅介護支援事業所なごやか	株式会社友成会	銚子市	
18	指定居宅介護支援事業所なごやか野尻	株式会社友成会	銚子市	R6.3月～
19	楽天堂居宅介護支援事業所匝瑳	株式会社楽天堂	匝瑳市	
20	プリーズ東庄	株式会社プリーズ	東庄町	
21	楽天堂居宅介護支援事業所香取	株式会社楽天堂	香取市	
22	楽天堂居宅介護支援事業所成田	株式会社楽天堂	成田市	
23	居宅介護支援センターしらさと	医療法人社団恵晃会	大網白里市	
24				

計 23事業所 19事業者

市内16 市外7事業所

介護予防支援業務委託事業所一覧

旭市東部地域包括支援センター

令和8年4月1日現在

No.	事業所名	事業者名	所在地	備考
1	介護老人保健施設シルバーケアセンター	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院	旭市	
2	JAちばみどり居宅介護支援事業所	ちばみどり農業協同組合	旭市	
3	あいの樹支援センター	株式会社みきケア	旭市	
4	居宅介護支援事業所太陽	株式会社介護太陽	旭市	
5	ケアプランふくろう	株式会社ふくろうケアサポート	旭市	
6	ケアプランみぎわ	株式会社マナ	旭市	
7	恵天堂指定居宅介護支援事業所	社会福祉法人愛仁会	旭市	
8	たなべ在宅支援センター	医療法人黒潮会	旭市	
9	ヒバリ相談支援事業所	株式会社ひばり	旭市	
10	やすらぎ園在宅介護支援センター	社会福祉法人旭福祉会	旭市	
11	ヤックスケアセンター旭	株式会社ヤックスケアサービス	旭市	
12	楽天堂居宅介護支援事業所旭	株式会社楽天堂	旭市	
13	ロザリオ高齢者支援センター	社会福祉法人ロザリオの聖母会	旭市	
14	ケアプランセンター輝	株式会社輝	旭市	
15	おれんじサポートあさひ	株式会社ワーク&サポートあさひ	旭市	
16	楽天堂居宅介護支援事業所香取	株式会社楽天堂	香取市	
17	楽天堂居宅介護支援事業所匝瑳	株式会社楽天堂	匝瑳市	
18	指定居宅介護支援事業所なごやか	株式会社友成会	銚子市	
19	指定居宅介護支援事業所なごやか野尻	株式会社友成会	銚子市	R6.3月～
20	プリーズ東庄	株式会社プリーズ	東庄町	
21	ケアプラン未来	株式会社ケアプラン未来	匝瑳市	
22				

計 21事業所 18事業者

市内15 市外6事業所

介護予防支援業務委託事業所一覧

旭市北部地域包括支援センター
令和8年4月1日現在

No.	事業所名	事業者名	所在地	備考
1	介護老人保健施設シルバーケアセンター	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院	旭市	
2	やすらぎ園在宅介護支援センター	社会福祉法人旭福祉会	旭市	
3	JAちばみどり居宅介護支援事業所	ちばみどり農業協同組合	旭市	
4	たなべ在宅支援センター	医療法人黒潮会	旭市	
5	恵天堂指定居宅介護支援事業所	社会福祉法人愛仁会	旭市	
6	ロザリオ高齢者支援センター	社会福祉法人ロザリオの聖母会	旭市	
7	ヤックスケアセンター旭	株式会社ヤックスケアサービス	旭市	
8	ヒバリ相談支援事業所	株式会社ひばり	旭市	
9	ケアプランみぎわ	株式会社マナ	旭市	
10	楽天堂居宅介護支援事業所旭	株式会社楽天堂	旭市	
11	楽天堂居宅介護支援事業所匝瑳	株式会社楽天堂	匝瑳市	
12	楽天堂居宅介護支援事業所香取	株式会社楽天堂	香取市	
13	あいの樹支援センター	株式会社すみきケア	旭市	
14	ケアプランふくろう	株式会社ふくろうケアサポート	旭市	
15	指定居宅介護支援事業所なごやか	有限会社友成会	銚子市	
16	指定居宅介護支援事業所なごやか野尻	有限会社友成会	銚子市	
17	ブリーズ東庄 居宅介護支援事業所	株式会社ブリーズ	東庄町	
18	居宅介護支援事業所太陽	株式会社介護太陽	旭市	
19	居宅介護支援事業所海のあお	合同会社海のあお	山武市	R4.10～
20	おれんじサポートあさひ	株式会社ワーク&サポートあさひ	旭市	R5.10～
21	指定居宅介護支援事業所ケアプラン未来	株式会社ケアプラン未来	匝瑳市	R7.7～

計 21事業所 18事業者

市内14 市外7事業所

